

様 糖尿病教育入院計画表 〈患者様用〉 月曜日入院の場合

主治医： _____

受持看護師： _____

	入院当日 (月)	2日目 (火)	3日目 (水)	4日目 (木)	5日目 (金)	6・7日目 (土・日)	8日目 (月)
検査	スケジュールに沿って検査を行います。 胸部レントゲン 負荷心電図・血圧測定 血糖測定()	看護師から説明とご案内をします。 腹部エコー・検便 採血・採尿 眼科を受診します。	看護師から説明とご案内をします。 神経伝導・ABI・検便 頸動脈エコー・負荷心電図		医師から指示のある方、希望する方は、自己血糖測定について検査技師から説明を受けます。		
処置	体重測定 毎日測ります。						
服薬	外来で服用していたお薬の確認をします。			薬剤師がお薬について説明します。			退院前に、薬剤師がお薬について説明します。
活動(運動)	説明されました安静度内で活動して下さい。 (外出可・院内のみ)			医師から許可された方には、理学療法士が運動について説明を行います。 毎日運動をしましょう。	・病院敷地外でウォーキングを希望される方は別紙の決まりに沿って、手続きを行って下さい		
清潔							
食事	糖尿病の食事は、治療食です。 病院から出た物以外は、食べないで下さい。 あなたの食事は (糖尿病食 単位) 塩分制限 g 蛋白制限 g	栄養士から個別指導があります。 ①食品交換表等	糖尿病教室(水)に参加します。 食事計量等について勉強します。 希望の方は試食会に参加できます。 (家族の方の参加も可能です) 自分の食事の計測をします。	自分の食事の単位数、表分類ができていますか看護師が確認します。			
排泄	毎日決められた場所に尿をためて下さい。						
説明・指導・学習内容	主治医より入院治療計画の説明があります。 看護師が入院の目的・治療の目標を説明します。 必要な品物の確認をします。 クリティカルパスの内容・目的を説明します。 足の観察を行います。	ほぼ毎日学習予定が組まれています。 マニュアル本を使用します。 学習内容 ①②③	マニュアル本での学習 ⑥⑦	マニュアル本での学習 ⑧(理学療法士から) ⑨(薬剤師から) ⑩(薬剤師から)	マニュアル本での学習 ④ ⑤(検査技師から)	マニュアル本での学習 ⑪⑫ ビデオ学習をします。 今までの復習をします。	医師、看護師、栄養士、薬剤師をまじえて相談をします。 退院後の再診日などについて説明をします。
目標	◇入院の目的を理解できる。	◇生活改善の必要性が分かる。 ◇薬物療法の目的が理解できる。 ◇低血糖について理解・対処ができる。		◇食事療法の基本が理解できる。 ◇運動療法の必要性が分かる。 ◇使用薬剤の名称・薬効・用法・用量が理解できる。 ◇運動療法の実施方法について理解できる。		◇退院後の生活について具体的に計画を立てることができる。 ◇自分の食事について単位数、表分類ができる。 ◇自分の血糖値の評価ができる。	
患者様メモ							

低血糖症状のあった時や眠れない時、大便が出ない時は看護師に相談して下さい。

低血糖症状とは：
冷や汗、動悸、だるさ、手指の震え、生あくびなどです。

- 学習内容
- ①糖尿病とは
 - ②原因について
 - ③症状について
 - ④合併症について
 - ⑤検査について
 - ⑥治療の3本柱
 - ⑦食事療法について
 - ⑧運動療法について
 - ⑨薬物療法について
 - ⑩低血糖について
 - ⑪シック・デイについて
 - ⑫日常生活で心がけること

- 必要な品物
- 計量器 1~2kg キッチンスケール
 - 食品交換表 (945円)
 - 糖尿病の手引き (546円)
 - 運動のできる服装と履物 足のサイズにあったズック
 - 万歩計

その他

標準的な経過表です。個人差もあり患者様によって、予定が変更することがあります。不明な点がありましたらおたずねください。